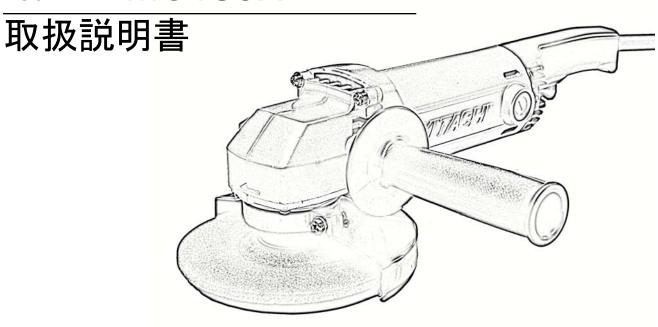
MITACHI
PROfessional TOOLs

ミタチ　電気ディスクグラインダ

125mm　MG125X

150mm　MG150X

180mm　MG180X

取扱説明書

■ このたびは、ミタチ電気ディスクグラインダをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

■ 安全に能率よくお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、本機の性能などを十分にご理解いただき、正しくご使用くださいますようお願い致します。

■ なお、この取扱説明書はお読みになった後、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

目　次　　ページ

☆　注意文の「⚠警告」「⚠注意」「注」の意味について

　ご使用上の注意事項は「⚠警告」「⚠注意」「注」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「⚠注意」に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注：製品及び付属品の取扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
・ご使用前に、この「安全上のご注意」をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠警告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
　・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
　・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
　・作業場は十分に明るくしてください。
　・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
　・電動工具を使用中、身体をアース（接地）されているものに接触させないようにしてください。
　（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

4. 子供を近づけないでください。

・作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。

・作業者以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または錠のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。

・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力にあった速さで作業してください。

7. 作業にあった電動工具を使用してください。

・小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。

・指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。

・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。

・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

9. 保護メガネを使用してください。

・作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10. 防音保護具を着用してください。

・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

11. 集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。

・電動工具に集塵機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。

・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。

・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13. 加工するものをしっかりと固定してください。

・加工するものを固定するために、クランプや万力などを使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。
・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店またはサンコーミタチサービスセンターに修理を依頼してください。
・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。
16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
・使用しない、または、修理する場合。
・刃物、トイシ、ビットなどの付属品を交換する場合。
・その他危険が予想される場合。
17. 調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。
・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。
18. 不意な始動は避けてください。
・電源コンセントにつないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
・電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
・屋外で使用する場合、キャプタイヤコード、またはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
・常識を働かせてください。
・ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の損傷、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。

取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはサンコーミタチサービスセンターに修理を依頼してください。

スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店、またはサンコーミタチサービスセンターに修理を依頼してください。

・スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

・本取扱説明書、および本機カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

・この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。

・修理は、必ずお買い求めの販売店、またはサンコーミタチサービスセンターにお申し付けください。

・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

電気ディスクグラインダ　使用上のご注意

先に電動工具ご使用上の一般的注意事項を述べましたが、電気ディスクグラインダをご使用の際には、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警告

◆ 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
・表示を超える電源で使用すると、回転が異常に高速となり危険を伴います。

◆ ディスクカバーは、必ず取り付けて使用してください。
・トイシが破壊したとき、けがの原因になります。

◆ 使用するトイシは、最高使用周速度72m/s（4,300m/min）以上の正規のトイシを取り付け、正しい使用面で研削してください。正しい使用面以外では、絶対に研削しないでください。
・正規以外のトイシを使用したり、また側面や上面で研削すると、トイシが破壊し、けがや死亡事故につながります。

◆ トイシにヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
・異常があると、トイシが破損し、けがの原因になります。

◆ 使用中は、振り回されないよう本体を確実に保持してください。特に始動時は気をつけてください。
・確実に保持していないと、けがの原因になります。

◆ 水、研削液などは使用しないでください。
・乾式用のため、トイシの破壊によるけがや感電の恐れがあります。

◆ 本体を万力などで保持した使い方はしないでください。
・トイシなどが破壊したとき、けがの原因になります。

◆ 使用中は、回転部に手や顔などを近づけないでください。
・研削粉や火花が飛び、けがの原因になります。

◆ 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
・周囲の物を飛散させ、けがをする場合があります。

◆ 誤って落とした時やぶつけたときは、トイシや機体などに破損、亀裂、変形等がないことをよく点検してください。
・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

◆ トイシを用いて切断作業する場合は、切断トイシを使用してください。
・切断トイシ以外のトイシは、けがの原因になります。

◆ 使用中、機械の調子が悪い時や異常音がした時は、直ちにスイッチを切って使用を中止し､お買い求めの販売店､またはサンコーミタチサービスセンターに点検･修理を依頼してください。

・そのまま使用していると、発火、感電の恐れがあり、けがの原因になります。

◆ 研削粉は火花となって飛散するので、引火しやすいもの、傷つきやすいものは安全な場所に遠ざけてください。また､研削火花を直接手足などに当てないようにしてください。

・火災ややけどの原因になります。

◆ 切断トイシを使用する場合は､切断トイシ専用の切断用カバーを使用してください。

・切断トイシが破壊したとき、けがの原因になります。

◆ 刃物等の交換は､本取扱説明書に従い正しく行ってください。

・ 刃物が破壊し､けがをする恐れがあります。

〔事業者の方へ〕トイシの取り換え・試運転は､法・規則で定める特別教育を受けた人に行わせてください。

関連法令　労働安全衛生規則　　（第36条）
労働安全特別教育規程（第1条、第2条）

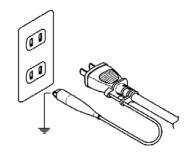
◆ 延長コードを使用する時は、アース線を備えた3芯コードを使用してください。

・アース線のない2芯コードですと、感電の原因になります。

◆ アース線または漏電遮断器を必ず取り付けてください。

〔事業者の方へ〕

水など導電性の高い液体によって湿潤している場所、鉄板上、鉄骨上、定盤上等の場所で使用する場合、及び銘板表示200Vのグラインダについては、漏電遮断器に接続してご使用願います。上記の場所以外で使用する100Vのグラインダについては、図示のアースクリップに接続して確実に接地してください。確実でないと感電の恐れがあります。

関連法令　労働安全衛生規則　（第333条、第334条）
電気設備の技術基準（第 18条、第 41条）

⚠注意

◆ トイシや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
・確実でないと、外れたりし、けがの原因になります。

◆ 新しいトイシを取り付け、はじめてスイッチを入れるときは、トイシの露出から一時身体を避けてください。
・トイシが破損したとき、けがの原因になります。

◆ 試運転を行ってください。
・試運転せずに作業を開始すると、思わぬけがの原因になります。
・試運転時間は、トイシ交換時3分以上、その日の作業開始時1分以上です。

◆ 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っ掛けたりしないでください。
・材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。

◆ 指定以外の刃物（丸のこ刃、チップソーなど）での切断作業はしないでください。

用　　途

用　　　途	使用する市販品
鉄、青銅、アルミ物などのバリ取りおよび仕上げ溶接、溶断部の研削、さび落とし	レジノイドフレキシブルトイシ（弾性トイシ） レジノイドオフセットトイシ
軟鋼材の切断	レジノイド切断トイシ
塗装面の下地みがき、さび落とし 塗料落とし	サンディングディスク（専用パット使用） ワイヤブラシ（７５mm以下）
石材などの表面仕上げ	ハードディスク
かわらの切断など	ダイヤモンドホイール

＊ 取り付け方法については、『トイシの取り付け・取り外し』の項目をご覧ください。

＊ 作業には、適した先端工具をお選びください。

＊レジノイドオフセットトイシについて

○ 金属、非金属にかかわりなく、全ての被研削物について、縦横自在にバリ取り、面取り粗仕上げ等の研削作業を行う極めて広い用途のトイシです。

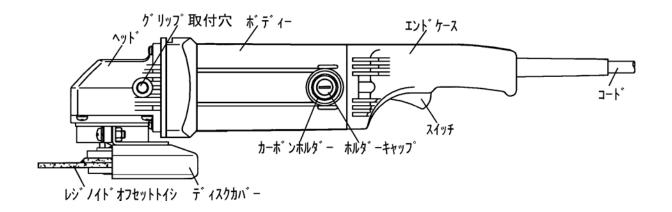
○ 一般的には、厚さ4mmと6mmがあり、A24Ｐ，A36Ｐ，A/WA24Ｐ，A/WA36Ｐ，WA36Ｐが広く使用されます。

製品仕様

<table>
<tr><th colspan="2">型　　　　　　式</th><th>MG125X</th><th>MG150X</th><th>MG180X</th></tr>
<tr><td colspan="2">使　用　電　源</td><td colspan="3">単相交流50／60Hz</td></tr>
<tr><td colspan="2">使　用　電　圧</td><td colspan="3">100V　または　200V</td></tr>
<tr><td colspan="2">全　負　荷　電　流</td><td>880W</td><td colspan="2">1,050W</td></tr>
<tr><td rowspan="2">全負荷電流</td><td>100V</td><td>11A</td><td colspan="2">11A</td></tr>
<tr><td>200V</td><td>5.5A</td><td colspan="2">5.5A</td></tr>
<tr><td colspan="2">無負荷回転数（min^{-1}）</td><td>9,500</td><td>8,200</td><td>7,550</td></tr>
<tr><td colspan="2">使用砥石最高使用周速度</td><td colspan="3">72m／s（4,300m／min）以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">質　　　　　　量</td><td>3.2kg</td><td colspan="2">3.5kg</td></tr>
<tr><td rowspan="3">付属品</td><td>カーボンセット（スペア）</td><td colspan="3">CB1004　1セット</td></tr>
<tr><td>ディスクスパナ</td><td colspan="3">125mm用</td></tr>
<tr><td>サイドハンドル</td><td colspan="3">φ10用</td></tr>
</table>

※注意:本商品には、オフセット砥石が付属されておりません。ご使用に応じてご用意願います。
　詳しくは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

各部の名称

＊MG125X、MG150X、MG180X型

作業前の準備

★　ご使用になる前に次の準備をすませてください。

1.　漏電遮断器の確認・・・・・・
　本機が接続される電源に感電防止用漏電遮断装置が設置されているか確認してからお使いください。

また、本機は必ずアース（接地）を行ってください。定格感度電流15mA以下、動作時間0.1秒以下の電流動作型漏電遮断器を設置されている電源でお使いになる場合でも、より安全の為に接地されるようにお薦め致します。

2. 作業環境の整備・確認・・・・・・
作業する場所が注意事項にかかげられているような適切な状態になっているかどうか確認してください。

3. 延長コード・・・・・・
電源コンセントの位置が離れていて延長コードが必要なときは、製品を最高の能率で故障なくご使用いただくため、電流を流すのに十分な太さのものをできるだけ短くしてご使用ください。

次の表は、本機に継ぐことのできるコードの太さ（公称断面積）とその最大長さを示します。

芯線断面積	銘板記載の定格電流値		
	5A以下	5～10A以下	10～15A以下
0.75mm²	20m	─	─
1.25mm²	30m	15m	10m
2mm²	50m	30m	20m

(注)上表は100V品の場合であり、200V品の場合には最大長さはこの2倍(以下）です。

延長コードは、アース（接地）できる3芯キャプタイヤケーブルをお使いください。

ご使用前に

⚠警告	ご使用前に次のことを確認してください。 １～５については、電源プラグを電源コンセントに差し込む前に確認してください。

1. 使用電源の確認
必ず銘板に表示してある電源でご使用ください。表示を超える電圧で使用するとモータの回転数が異常に高速になり、トイシや機体が破損する恐れがあ

ります。また、直流電源で使用しないでください。製品の損傷を生じるだけでなく、事故の原因になります。

2. スイッチが切れていることの確認
スイッチが入っているのを知らずに電源プラグを電源コンセントに差し込むと、不意に起動し思わぬ事故のもとになります。

3. ディスクカバーの確認
ディスクカバーはトイシが破損した場合の保護のためのものですから、必ず取り付けてください。

4. スピンドルロックの確認
トイシ交換後は、スピンドルロックが確実に戻っていることを確かめてください。
スピンドルロックが確実に戻っておらず、スピンドルが固定されたまま使用されますと、破損の原因になり大変危険です。

5. トイシの確認および取り付け
トイシは正規のものか、またヒビや割れがないか十分にお調べください。トイシは正規の状態に取り付けられ、十分締付けられているか点検してください。

6. 試運転を行う

注意

・作業中は、必ず保護メガネを使用してください。
・機体に衝撃をかけるとトイシにひびが入ったり、割れたりする恐れがありますので、取扱いには十分注意してください。
万一機体を誤ってぶつけたり、落としたりした時は、必ずトイシのひび割れ又、機体に損傷などがないことを充分確認してください。

トイシにヒビ・割れがあるのを気づかずに作業しますと非常に危険です。
作業前に人のいない方向にトイシを向け、必ず試運転を行って異常がないことを確認してください。

試運転時間は……

トイシ交換のとき…………………… 3分間以上
その日の作業開始のとき………… 1分間以上です。

ご使用方法

警告	・本機のスイッチを入れるときは、本機の回転部が加工材などに接触していないことを確認してください。接触していることを知らずにスイッチを入れると、トイシが破壊することがあり、けがの原因になります。 ・新しいトイシを取り付け、初めてスイッチを入れるときは、トイシの露出部から必ず一時身体を避けてください。

注 回転中には、スピンドルロックボタンを押さないでください。また、スピンドルロックボタンを押したままでスイッチを入れないでください。

1. スイッチの操作

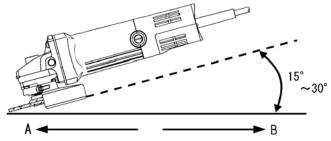
スイッチは、エンドケース部のスイッチレバーを握ると始動し、放すと切れます。

2. 作業時の注意

始動後、回転が一定になってから作業を始めてください。

トイシは材料に強く押し付けないでください。機体自身の重さで研削できますから材料に軽くあてる程度に保持してください。

強く押し付けると回転が落ち、仕上げ面がきたなくなり、また過負荷になってモータを損傷する原因になります。

3. 押しつけ角度とトイシの進め方

オフセットトイシは加工面に、15° ～30° 傾けて外周部で研削するようにご使用ください。

新しいトイシは、前（A方向）に押しますと、トイシが加工面に食い込むことがありますから、後（B方向）に引いて使用してください。トイシの角が取れましたら、どちらの方向にも進めることができます。

4. 使用後の注意

　使用後はスイッチをＯＦＦにし、トイシの回転が止まってから機体を置いてください。回転が止らぬうちに切粉やごみの多い場所に置きますと、切粉やごみを吸い込むことがあり、グラインダの寿命を早めたり、事故の原因となりますのでご注意ください。

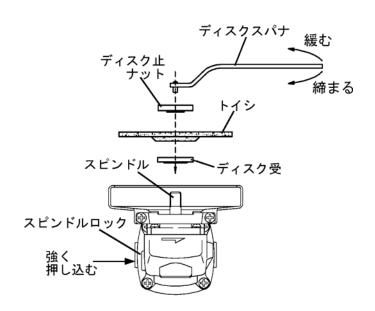
トイシの取り付け・取り外し

⚠警告	万一の事故を防止するため、必ずスイッチをきり、電源プラグを電源コンセントから抜いておいてください。

⚠注意	ディスク止ナットは、必ず付属のディスクスパナを使って十分に締め付けてください。

注　スピンドルロックボタンを押して離したときに、確実に戻ることを確認してください。

◆ オフセットトイシ／フレキシブルトイシの場合

○　MG125X、MG150X、MG180X

１.取り付け方

1） スピンドルを上に向け、ディスク受けの裏側の小判形の凹部をスピンドルの切欠部に合わせて取り付けます。

2） ディスク受の上にトイシの突出部を当てます。

3） トイシの上からディスク止ナットの凸部をトイシ側にしてスピンドルに取り付けます。

4） スピンドルロックを押してスピンドルを固定し、ディスクスパナでディスク止ナットを十分締め付けます。

２.取り外し方

トイシを取り外す場合は、上記の取り付けと逆の手順で行います。

○　切断トイシの取り付け方

切断トイシは、専用のディスクカバー、ディスク受、ディスク止ナットと取り替えてご使用ください。スピンドルにディスク受、切断トイシ、ディスク止ナット(いずれも切断トイシ用)を順に取り付けてください。取り外すときは、取り付け時の逆の要領で行ってください。

＊切断トイシは、最高使用周速度が72m/s（4,300m/min）以上の補強した切断トイシをご使用ください。

＊レジノイド切断トイシをご使用の際には、必ず切断トイシ用カバー（別売品）を装着して下さい。　関連法令［研削盤等構造規格　第3章　21条］

○　カップワイヤブラシ・ベベルワイヤブラシの取り付け方

スピンドルにワイヤブラシを直接ねじ込みます。

○　ダイヤモンドホイールの取り付け方とご使用時の注意

1. ダイヤモンドホイールの寸法は製品仕様欄の通りです。記載外径寸法以下のダイヤモンドホイールをご使用ください。
2. ディスク止ナットを裏返してホイールを取り付けてご使用ください。
3. 水や切削液などをかけて使用しないでください。

＊使用前に、必ずダイヤモンドホイールにヒビ割れ、欠け、曲がりがないことを点検してください。

＊水や研削油などをかけて使用しないでください。

＊切削方向によって反力があるので、機体を確実に保持してください。

＊市販されているダイヤモンドホイールの中にはアダプターの付いている物があります。その場合、刃物に付属されている取扱説明書に従い、正しく取り付けてください。

○　ペーパーディスクの取り付け方

スピンドルにディスク受又はカラーを取り付け、ゴムパット、ペーパーディスクの順で取り付け、ペーパーディスクの上からパット用止ナットをスピンドルにねじ込み、ディスクスパナで充分に締め込みご使用ください。

○　不織布ディスクの取り付け方

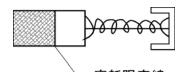
取り付け方法はオフセットトイシと同様です。

ねじ式のものは、スピンドルに直接ねじ込みます。オフセット形のものは、オフセットトイシと同様の取り付け方です。

保守・点検

⚠警告	点検、手入れの際は、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いておいてください。

1. 各部ネジ点検・・・・・・
   各部取り付けネジで緩んでいる箇所がないかどうか定期的に点検してください。もし緩んでいる箇所がありましたら締め直してください。
   緩んだままお使いになりますと、けがなど事故の原因になります。

2. カーボンブラシの点検・・・・・・
   モータ部には、消耗品であるカーボンブラシを使用しております。
   カーボンブラシの摩耗が大きくなりますと、モータの故障の原因となりますので、長さが摩耗限度になる前に新品と交換してください。

また、カーボンブラシはゴミなどを取り除いてきれいにし、カーボンホルダー内で円滑に動く様にしておいてください。

〔ご注意〕新品と交換の際は必ずサンコーミタチ純正のカーボンブラシをご使用ください。カーボンブラシは、マイナスドライバーなどでホルダーキャップを外しますと取り出せます。

3. モータ部の取り扱いについて・・・・・
   モータ部の巻線部分にキズをつけたり、ゴミ・油・水等をつけたりしないよう十分注意してください。

注 モータ内部にゴミやほこりがたまりますと、故障の原因となります。定期的にモータを無負荷運転させて、風取り入れ口の風窓からエアーガンなどで湿気のない空気を吹き込みますと、内部のゴミやほこりの排出に効果があります。

4. 製品や付属品の保管
   使用しない時の製品や付属品の保管は、安全で乾燥した直射日光の当たらない場所に保管してください。

ご修理の際は

重　要：本機は厳密な精度で製造されています。従いまして、ご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、または最寄りのサンコーミタチサービスセンターにお申し付けください。

サンコーミタチ　サービスセンター

社　名	〒	住　所	電話番号	FAX番号
●　北海道地区				
（株）拓進産業	003-0012	札幌市白石区中央2条5-1-10	011-811-4421	011-814-8177
北海道機器サービス（有）	069-0845	江別市大麻57	011-386-6562	011-386-7878
●　東北地区				
（有）弘前ニューマチック	036-8245	弘前市大字金属町3-12	0172-87-3871	0172-87-3799
多田産業	039-1161	八戸市河原木字下谷地37	0178-20-1282	0178-29-0320
（有）成田機電サービス	011-0951	秋田市土崎港相染町字中谷地155-3	0188-45-3566	0188-46-7769
（有）北上テクノサービス	024-0004	北上市村崎野15地割290-3	0197-66-6327	0197-66-6327
（有）朝倉電機	990-0821	山形市北町1-4-1	0236-81-7327	0236-81-7328
（有）常磐エンジニアサービス	972-8312	いわき市常磐下船尾宮下123	0246-44-0701	0246-44-4070
（有）仙台機器サービス	981-3121	仙台市泉区上谷刈字欠の上34-1	022-373-3757	022-373-3583
郡山機器サービス	963-0534	郡山市日和田町字竹之内1-5	0249-58-5730	0249-58-5730
●　関東地区				
マルヤマエ研	310-0845	水戸市吉沢町125	029-247-7473	029-247-7473
タカナ実工業所	314-0115	茨城県神栖市知手4381-5	0299-96-2787	0299-96-2787
（有）町井工研	321-0903	宇都宮市下平出町82-7	028-662-8973	028-663-6769
内田商店	373-0524	群馬県邑楽郡大泉町古海628	0276-63-5401	0276-63-5401
前島工機	370-1115	群馬県佐波郡玉村町五料1058-1	0270-65-4140	0276-65-4140
（有）明伸エンジニアリング	373-0813	太田市内ヶ島561	0276-45-8629	0276-45-4654
（有）神田商会	260-0822	千葉市中央区蘇我町2-975	043-264-7502	043-264-7502
（有）田中電機工業	364-0026	北本市大字荒井39-3	0485-91-0230	0485-91-0849
（株）シンワ産業	124-0021	東京都葛飾区細田5-16	03-3673-1334	03-3673-1343
福島電機商会	114-0002	東京都北区王子3-5-6	03-3914-1253	03-3914-1253
（有）シンワ電機	144-0034	東京都大田区西糀谷2-20-24	03-3744-3735	03-3744-6275
石原電機商会	154-0004	東京都世田谷区太子堂5-12-19	03-3419-5857	03-3419-5839
（有）金子機電	202-0014	保谷市富士町4-1-19	0424-63-2918	0424-63-2721
（有）東海電機工業	221-0802	横浜市神奈川区六角橋6-28-20	045-491-2681	045-481-2749
ハタノ建機産業（株）	257-0015	秦野市平沢381-8	0463-82-7101	0463-82-7007
（有）東海電機工業	252-1112	綾瀬市上土棚558	0467-77-4747	0467-77-4972
●　信越地区				
（有）エコー酸電	390-0221	松本市里山辺1701-1	0263-35-4839	0263-36-9678
（有）エヌケーサービス	390-1701	松本市梓川倭3503	0263-78-2608	0263-78-5569
（有）新和産業	950-2064	新潟市寺尾西3-11-16	025-269-3323	025-269-3323
●　東海中部北陸地区				
駿河商事	417-0809	富士市中野576-5	0545-36-2135	0545-36-2136
ヨシムラ電機	466-0052	名古屋市昭和区村雲町22-23	052-881-9949	052-881-9949
広栄社	468-0055	名古屋市天白区池場1-1111	052-805-8878	052-805-8887
（株）城山商会	510-0015	四日市市城山町7-15	0593-31-6998	0593-31-3174
東仙電機製作所	930-0039	富山市東町2-2-4	0764-21-4210	0764-21-4210
（株）彦根電機製作所	522-0053	彦根市大藪町越地20-22	0749-22-1654	0749-26-1950
●　関西地区				
菅野電機商会	649-0307	有田市初島町里1923	0737-82-5912	0737-82-5912
山田商会	538-0041	大阪市鶴見区今津北4-3-30	06-6962-6088	06-6962-6026
（有）タニモト商会	555-0012	大阪市西淀川区御幣島2-19-3	06-6471-2476	06-6478-5552
竹好商会	574-0072	大東市深野4-8-25	0728-75-6860	0728-75-6861
（株）成東商会	587-0022	堺市美原町平尾2414-5	0723-62-4335	0723-62-4336
宏洋商会	599-8107	堺市白鷺町158-2	0722-52-3073	0722-52-7122
笠村電動サービス	661-0977	尼崎市久々知1-8-5	06-6493-1912	06-6493-1915
松田電機サービス	652-0804	神戸市兵庫区塚本通り8-1-7	078-577-3184	078-577-3174
明和電機商会	651-2113	神戸市西区伊川谷町有瀬579-10	078-975-4850	078-975-4851
丸池機工	675-0156	兵庫県加古郡播磨町東本荘2-16-7	0794-37-0056	0794-37-0059
（有）ハリマ空気	672-8078	姫路市飾磨区英賀甲1958-50	0792-34-6171	0792-34-6184
●　中国四国地区				
ヘンミ興業	719-0243	岡山県浅口郡鴨方町大字鴨方75	0865-44-4691	－
三和電機工業所	745-0826	徳島市江の宮5-27	0834-28-0512	0834-28-2081
愛神電機（株）	761-8083	高松市三名町大字下739-7	0878-66-3411	0878-66-3412
橋本利電業社	770-0053	徳島市南島田町2-68-2	0886-31-9203	0886-31-9205
●　九州地区				
（有）電動機器メンテ	804-0084	北九州市戸畑区幸町9-21	093-861-2700	093-861-2705
新栄商会	816-0844	春日市上白水池ノ内100-11	092-574-2626	092-574-2626
（有）内山電機サービス	862-0949	熊本市国府町2-17-35	096-364-3785	096-364-3742

サンコーミタチ株式会社

〒390-1243 長野県松本市神林7107-34（臨空工業団地）
TEL（0263)40-0600(代) FAX（0263)40-0622
ホームページ http://www.sanko-mitachi.com

＊ 製品および付属品は、改良のため仕様や外観を予告なしに変更することがあります。

D1